

肥薩線



後部補機と歩調を合わせて、ゆっくり、ゆっくり登る

肥薩線は八代から人吉、吉松を経て隼人に至る 124.2km の路線。1927 年、八代から水俣、串木野を経由して鹿児島に至る海岸沿いの新線が開通するまでは、鹿児島本線の一部であった。

沿線は、球磨川に沿った渓谷を縫って走る八代～人吉間 51.8km（人吉区の C57 が客・貨車を牽引）、熊本・宮崎県境の国見山地を越える最大勾配 30.3‰の人吉～吉松間 35.0km（人吉区の D51 が重連で客・貨混合列車を牽引）、山間部と農村を走る吉松～隼人（吉松区の C55 が客・貨車を牽引）の三つの区域に別れ、それぞれに特徴があった。

人吉～吉松間は、直通列車はキハ 65 を複数連結したキハ 58 系急行「えびの」3 往復と「やたけ」1 往復、5 往復の客・貨混合列車が運行。客・貨混合列車はスハニが一輛、貨車が十数輛、人吉区の D51 が前本務機と後部補機の重連で牽引していた。

大畑駅は、函館本線上目名駅、石北本線常紋信号所と同様、周囲に商店はなく、食料の調達は不可能だっ

た。初めて行った時は、食料を持って居らず、専ら、洗顔所の水を飲み、パンの耳をかじっていた。

写真の左側にスイッチバック、中央下側の線路が大畑駅、中央上側の線路はループへの入口。人吉からの下り列車は、前進で大畑駅に侵入。給水を終えると、バックで発車しスイッチバックに入る。前進でスイッチバックを出て、本務機と後部補機が 30.3‰のループ線を20km/hくらいのスピードでゆっくりゆっくり登る。

人吉～大畑間（10.4km、所要時間 28 分）では、約 1t の石炭と 7t（D51 の炭水車の約 30%）の水を消費するため、大畑駅は給水のための信号所として作られた。ホームには湧水の洗顔所が設けられていた。大畑駅は、日本で唯一、ループ線の中にスイッチバックを併せ持つ駅で、通過はできない。

矢岳駅がサミット。矢岳駅を出て、矢岳第一隧道を抜けると、進行方向左側に、根室本線・狩勝峠、篠ノ井線・姥捨と並ぶ日本三大車窓の一つ「矢岳越」が広がる。

真幸駅への進入は、前進でスイッチバックに入り、バックで真幸駅に侵入。前進で発車して吉松へ下る。人吉～吉松の 35km を 1 時間 30 分で走行する。（表定速度23.3km/h）



大畑駅全景



スイッチバックを出て、猛然とダッシュする D51890

大畑での撮影は、前日、筑豊本線で撮影し、門司港 2330 発、都城行 1121 レに乗った。1121 レは鹿児島本線（門司港→八代）、肥薩線（八代→吉松）、吉都線（吉松→都城）を經由して都城まで行く各駅停車（何故か、寝台車が 1 輛連結されていた）だった。1121 レに乗ると、大畑には 803 に着く。この時間に大畑に着くためには、人吉に宿泊しない限り、不可能だった。1121 発の 843 レ、1331 発の 4589 レの 2 本が撮影できた。

ループ線に行くとスイッチバックは撮れず、スイッチバックに行くとループ線は取れないので、転向や風向きを見て撮影場所を決めた。

1970 年の時刻表より抜粋

		841	1121	6111D	843	1113D	4589	801D	845	1115D	847	849
営業 キロ				え び の 1		え び の 2		や た け		え び の 3		
0.0	人 吉	646	737	929	1053	1138	1303	1410	1609	1709	1823	2007
10.4	大 畑	714	803	レ	1121	1154	1331	1426	1636	1727	1908	2036
19.9	矢 岳	744	831	1007	1151	レ	1402	1448	1704	レ	1935	2103
27.2	真 幸	802	849	レ	1208	1225	1420	1500	1721	1758	1958	2121
35.0	吉 松	817	904	1028	1223	1236	1435	1510	1736	1810	2013	2136

	840	842	1116D	836	6112D	802D	844	1114D	846	1122
			え び の 1		え び の 2	や た け		え び の 3		
吉 松	600	918	1035	1400	1552	1705	1737	1823	2014	2149
真 幸	624	943	1050	1424	レ	1724	1801	1836	2038	2215
矢 岳	947	1008	レ	1449	1621	1748	1824	レ	2101	2253
大 畑	710	1031	1118	1511	レ	1802	1846	1906	2127	2315
人 吉	728	1050	1131	1530	1646	1813	1905	1919	2146	2334

最後までお読み頂き、ありがとうございます。ご意見・ご感想は jfurukawa@apost.plala.or.jp までお寄せください。